

都道府県山岳連盟（協会）  
会長殿  
指導委員長殿

公益公益社団法人日本山岳協会  
会長 神崎 忠男

**平成25年度 登攀技術に関する指導員の教育と研修、  
主任検定員養成講習会（A級、B級）及び上級指導員養成講習会の実施について**

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より日山協の指導者育成ならびに研修活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、指導者の教育と研修事業の一環として、登攀技術研修会ならびに主任検定員養成講習会を下記により実施いたします。

開催要項は、別紙添付のとおりになっております。この機会に是非多くの指導者に参加していただきますようお願い申し上げます。

今回は、岩手県での開催です。近隣の地域（ブロック）の方々も含め、多数の参加をお願いいたします。

なお、主任検定員制度は、登録期間4年でとなっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていただくため、4年以内に最低1回は研修会に参加していただくことになっています。従って末尾番号は残りますが、有効期限が2013年3月31日（平成23年度）の認定者は全員資格がなくなり、再受講し合格した方だけを「12-XXXX」などのようにして登録しております。

（注）登録番号のXXXXの前の数字は、認定年（西暦下2桁）を示す。

また、今年度は上級指導員養成講習会を中央開催で実施し、資格取得の便宜を図り、指導員の充実に寄与したいと思います。登攀技術研修会と氷雪技術研修会に参加して論文を提出し、すべての課題に合格すれば、上級指導員の専門家科目を修了したことになります。

敬具

記

1. 期 日 平成25年10月12日（土）～13日（日）
2. 場 所 岩手県営運動公園 クライミングウォール他（現地の状況で変更の可能性あり）
3. 集 合 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ 1-10-1 （公財）岩手県スポーツ振興事業団  
岩手県営運動公園管理棟 会議室 TEL019-641-1129
4. 登攀技術研修会および主任検定員養成講習会

開催要項および参加申込書は、別紙を参照して下さい。

以上

## 平成 25 (2013) 年度登攀技術に関する

### 「指導員の教育と研修」、「A級主任検定員養成講習会」「B級主任検定員養成講習会」 及び「上級指導員養成講習会」開催要項

主催 公益社団法人日本山岳協会

主管 岩手県山岳協会

#### I 研修会・A級、B級主任検定員養成講習会・上級指導員養成講習会共通項目

- 1 期日 平成 25 年 10 月 12 日(土)～13 日(日)
- 2 研修場所 岩手県営運動公園 クライミングウォール 他  
〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ 1-10-1 tel 019-641-1129  
研修および講習場所 会議室および屋外登はん競技場  
雨天の場合、屋内登攀競技場
- 3 集合場所 岩手県営運動公園管理棟 会議室  
宿泊場所 あずまね温泉ききょう荘 岩手県紫波郡紫波町上松本字内方 96  
tel 019-673-7670

#### [乗用車]

東北自動車道「盛岡インター」より約 16 分

#### [いわて銀河鉄道]「青山駅」より徒歩約 19 分

| 4 日程 | 10 月 12 日 (土)     | 10 月 13 日 (日) |
|------|-------------------|---------------|
|      | 10:00 受付          | 7:00 朝食       |
|      | 10:30 開講式         | 8:00 研修・講習    |
|      | 10:45 研修・講習       | 12:00 昼食      |
|      | 12:00 昼食          | 13:00 研究討議    |
|      | 13:00 研修・講習       | 14:30 閉講式     |
|      | 18:00 入浴・夕食・情報交換会 | 15:00 解散      |

尚、研修会と主任検定員養成講習会とは、基本的に別になります。

- 5 携行品 登攀具一式、筆記具、洗面用具その他
- 6 宿泊・食事費用(参加費は後述) 10,000 円 程度 (金額については決定次第通知)  
(食事は 13 昼・夕、14 朝・昼の 4 食付)
- 7 現地連絡先 岩手県山岳協会 指導委員会委員長 佐藤誠 メール: [makonami@ruby.plala.or.jp](mailto:makonami@ruby.plala.or.jp)
- 8 参加募集人員 研修会 30 名、主任検定員講習 10 名、上級指導員養成講習会 10 名
- 9 申込み 別紙参加申込書を 9 月 24 日(火)まで、日山協事務局宛てに送付してください。  
Tel : 03-3481-2396 Fax : 03-3481-2395  
E メール : [info@jma-sangaku.or.jp](mailto:info@jma-sangaku.or.jp)

## II 研修会

- 1 参加資格 公認指導者の資格を有する者。または岳連(協会)会長より推薦された者。
- 2 研修内容 登攀の実践を通じて、確保技術およびセルフレスキュー等の問題点を検討する。
- 3 参加費 10,000 円

## III A級、B級 主任検定員養成講習会

- 1 参加資格 A級主任検定養成講習会 上級指導員以上で検定の経験のある者。または岳連(協会)会長より推薦された者。

B級主任検定養成講習会 指導員以上で検定の経験のある者。または岳連(協会)会長より推薦された者。

- 2 講習内容 個々の技術講習ではなく、検定経験者が、今後更に検定するための方法の確認です。

- 3 レポート (1) 検定実績のある人  
「自分の経験に基づいて検定評価について述べよ」(約 1,000 字)、  
および自分が行った「検定実績一覧」(様式自由)

- (2) 検定実績のない人  
「指導者の養成方法について述べよ」(約 1,000 字)

※9月24日(火)必着で、日山協事務局宛てに送付してください。  
(初めての参加の方のみ必要)

- 4 参加費 10,000 円 (含資料代)

## IV 上級指導員養成講習会

- 1 参加資格 所属山岳会及び岳連(協会)会長より推薦された者。
- 2 講習内容 登攀の実践を通じて、確保技術およびセルフレスキュー等の技術を習得する。
- 4 受講資格
  - (1) 満25才以上
  - (2) 無雪期の登山経験が5年以上有ること
  - (3) 3000m以上の積雪期登山経験(11月～3月)が3年以上有ること
  - (4) 無雪期に4級以上の岩場をリードできること
  - (5) 所属山岳会においてリーダーの実績が3年以上有ること

- 3 参加費 10,000 円

公益社団法人 日本山岳協会会長

神崎 忠男殿

平成 年 月 日

山岳連盟（協会）

会長 印

日山協・研修会及び養成講習会受講申込書

|                                              |               |                      |
|----------------------------------------------|---------------|----------------------|
| 登攀技術研修会・氷雪技術研修会・主任検定員養成講習会（A級・B級）・上級指導員養成講習会 |               |                      |
| 開催場所（岩手県営運動公園 クライミングウォール 他）                  |               |                      |
| フリガナ<br>氏 名                                  | 性別 男 女        | 写 真<br><br>3 5 × 4 5 |
| 生年月日                                         | 1 9 年 月 日 満 歳 |                      |
| 連絡先                                          | 〒<br>住所       |                      |
|                                              | Tel Fax       |                      |
|                                              | 携帯 E-mail     |                      |
| 勤務先                                          | 名称 電話         |                      |
| 所属団体                                         | 名称            |                      |
|                                              | 所在地           |                      |
|                                              | 代表者名          |                      |
| 公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者資格（何れかを○で囲む）            |               |                      |
| スポーツリーダー・指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ・その他（ ）          |               |                      |
| 登録番号（ ）                                      |               |                      |

※主任検定員養成講習会（A級・B級）に参加の方は、レポートと共に、過去に検定した検定実績一覧（様式自由）を別途添付して下さい。この場合、主任検定員か、一般検定員かも明記して下さい。

上記個人情報は本目的以外には使用しません。

## タイムスケジュール（登攀技術研修会）

### 10月12日（土）

- 10：00 受付 岩手県営運動公園管理棟 会議室
- 10：30 開講式（司会・岩手県山岳協会）  
日山協指導委員長挨拶  
岩手県山岳協会会長挨拶
- 10：45 実技事前講習 〈資料5〉 登攀研修会実技要領（？？？会議室）
- 12：00 昼食
- 13：00 実技会場（クライミング施設）移動  
クライミングボードにて講習・研修  
制動確保（肩がらみ、確保器具）  
新しい確保器具の紹介  
確保者の自己脱出＋セルフレスキュー（引き下ろしなど）  
宙吊り（墜落者）からの自己脱出
- 18：00 実技終了
- 18：00 入浴・夕食、情報交換会

### 10月13日（日）

- 7：00 朝食
- 8：00 実技会場（クライミング施設）にて講習・研修  
制動確保（確保器具）  
自己脱出とセルフレスキュー（引き上げなど）のデモンストレーショ~~ン~~
- 12：00 昼食
- 14：00 研修室へ移動、（岩手県営運動公園管理棟 会議室）研究討議
- 14：30 閉講式  
総括・日山協指導委員長  
岩手県山岳協会会長挨拶
- 15：00 事務連絡、解散

\* 主任検定員養成講習会、上級指導員養成講習会は、本スケジュール（研修会）とは別になります。

## タイムスケジュール（上級指導員養成講習会）

### 10月13日（土）

- 10：00 受付 岩手県営運動公園管理棟 会議室
- 10：30 開講式（司会・岩手県山岳協会）
  - 日山協指導委員長挨拶
  - 岩手県山岳協会会長挨拶
- 10：45 基礎理論講習
  - ⑤登攀技術（登攀研修会実施要領）
- 12：00 昼食
- 13：00 基礎理論講習
  - ①登山とスポーツクライミング
  - ⑧指導者制度、指導者の役割
  - ②登山医学（健康管理、救急法）、気象、地形
- 15：00 実技会場（クライミング施設）へ移動
  - 実習①（講習・指導法）・検定
    - （１）ロープワーク（呼称の統一）
    - （２）制動確保、ビレイヤーの自己脱出
- 18：00 入浴・夕食、情報交換会

### 10月13日（日）

- 7：00 朝食
- 8：00 実技会場（クライミング施設）へ移動
  - 実習①（講習・指導法）・検定
    - （１）懸垂下降と途中停止、バックアップ
    - （２）セカンドの確保とロープワーク
- 12：00 昼食
- 13：00 机上講習②
- 14：30 閉講式
  - 総括・日山協指導委員長
  - 岩手県山岳協会会長挨拶
- 15：00 事務連絡、解散

＊ 研修会、主任検定員養成講習会、は、本スケジュール（上級指導員養成講習会）とは別になります。

## タイムスケジュール（A級、B級主任検定員養成講習会）

### 10月12日（土）

- 10：00 受付 岩手県営運動公園管理棟 会議室
- 10：30 開講式（司会・岩手県山岳協会）  
日山協指導委員長挨拶  
岩手県山岳協会会長挨拶
- 10：45 実技事前講習 〈資料5〉 登攀研修会実技要領
- 12：00 昼食
- 13：00 机上講習①（会議室）  
・日体協公認スポーツ指導者制度 〈資料1〉 公認山岳指導者規程・規約習  
・日山協公認主任検定員制度 〈資料2〉 同上  
・指導員、上級指導員養成講習会 〈資料3〉 養成講習会開催実施要領  
・公認スポーツ指導者制度オフィシャルブック抜粋  
実施申請書、委嘱書交付、カリキュラム、テキスト、実技・指導法要領  
・検定会  
検定会の運営方法  
評価方法・基準 〈資料4〉 AC指導員及び上級指導員検定基準  
・都道府県体協、  
義務研修、事業実施申請、委託金、自主開催、折衝  
・スポーツクライミング  
養成講習会、国体監督
- 15：00 実技会場（クライミング施設）へ移動  
A級実習①（指導員養成講習会、講習・指導法）  
・ロープワーク、制動確保、ビレイヤーの自己脱出  
  
B級実習①（指導員養成講習会、講習・指導法）  
・歩行技術、フィックスロープ、セルフレスキュー
- 18：00 入浴・夕食、情報交換会

### 10月13日（日）

- 7：00 朝食
- 8：00 実技会場（クライミング施設）へ移動  
A級実習②（上級指導員養成講習会、講習・指導法・検定）  
・検定：ロープワーク、制動確保、ビレイヤーの自己脱出  
B級実習②（指導員養成講習会、講習・指導法）  
・検定：歩行技術、フィックスロープ、セルフレスキュー
- 12：00 昼食
- 13：00 クライミング施設へ移動、研究討議
- 14：30 閉講式  
総括・日山協指導委員長  
岩手県山岳協会会長挨拶
- 15：00 事務連絡、解散
- \* 研修会、上級指導員養成講習会は、本スケジュール（主任検定員養成講習会）とは別になります。